

「古賀市内小学生×留学生交流会」を開催

～互いの文化を通じて心温まる交流へ～

古賀市立千鳥小学校及び舞の里小学校の児童が、日本グローバル学院※（日本語学校）の留学生と文化等を通じた交流会を古賀市で初めて開催します。小学生による劇の披露（かさこじぞう）や小学生自ら企画した日本の文化や遊びを通じたおもてなし、留学生によるお国紹介や民族ダンスの披露を予定しています。

小学生と留学生が互いの文化を通じ、心温まる交流会を実施することで、子どもたちの国際感覚の醸成を図ります。

※日本グローバル学院（古賀市舞の里 4-3-24）

校長：多田真由美、留学生 80 人程度（ネパール、スリランカ、中国）

■経緯

古賀市は昨年度から、子ども向けオンライン国際交流として「世界とつながる 3 日間」を実施しています。今年度は内なる国際交流として、古賀市で暮らしている技能実習生と交流しました。自分の住んでいる身近なところで育まれる国際交流、折りしも市内にある日本グローバル学院は、今年度から多くの留学生を受け入れ、地域住民と留学生との交流に力を入れています。このつながりをもとに、今度は実際に触れ合いながらリアルイベントを通じて国際交流につなげていきます。

3 年生は総合的な学習の時間に、単元名「世界となかよし」を学んでいます。その際「外国の文化を教えてもらえばかりではなく、自分たちも何かできないか」という声があがりました。そこで、子どもたちが自ら企画し、日本の文化や遊びを通じたおもてなしを考えました。

小学 1 年生は、日本の昔話である「かさこじぞう」をみんなで力を合わせて披露することになりました。

■内容等

日時：2 月 16 日（木）9 時 35 分～11 時 5 分 会場①千鳥小学校

13 時 35 分～14 時 20 分 会場②舞の里小学校

対象：千鳥小学校 1 年生 53 人 舞の里小学校 3 年生 54 人

日本グローバル学院留学生約 80 人（それぞれ 40 人ずつ参加予定）

内容：小学生からは劇「かさこじぞう」の発表（千鳥小 1 年）やグループに分かれてのおもてなし交流（舞の里小 3 年）を予定。留学生からは、お国紹介、ネパールのダンス披露など。

【問い合わせ先】

古賀市役所 まちづくり推進課 国際交流・多文化共生係

担当：飯尾・洪田

電話：092-942-1165